

国際的な自動車アフターマーケットが フランクフルトで復活

海外見本市チーム：川津
Tel 03-3262-8444
info@overesas-fairs.com
www.jp.messefrankfurt.com
www.automechanika.messefrankfurt.com

2022年9月13日ー17日にフランクフルト国際見本市会場にて、国際自動車産業見本市「アウトメカニカ・フランクフルト 2022」が開催されました。本開催では、19ホールと屋外展示場に、世界70カ国・地域から2,804社が出展し、また、一部の国・地域では渡航制限が続いているものの175カ国・地域から78,000名もの来場者が訪れました。終始盛り上がりを見せた本開催には、世界中の自動車関係者から高い評価が寄せられました。

メッセフランクフルト取締役のデトレフ・ブラウンは、「状況は明らかに正しい方向へと向かっていると捉えており、私たちは今後の流れを楽観視しています。今回アウトメカニカに多数の国・地域からの参加者をお迎えし、オフラインの見本市に代わるものはないということ、国際的な自動車アフターマーケットがようやくフランクフルトの舞台に帰ってきたという事実がはっきりと示されたと考えています。ご参加の皆様も新たなネットワーキングの機会を存分に活用し、ようやく再開した直接対面による交流を通じてビジネスにおける新たなコネクションを築いていたように思います。」と述べ、今後のフランクフルトで開催される大規模国際見本市が更なる回復と成長の段階に進んだことに自信と喜びを表しています。

来場者アンケートによると来場者の満足度は92%と高い結果となり、出展製品のラインナップの充実さはもちろんのこと、今年のアウトメカニカの注力分野がまさに業界が求めていたものとマッチしたことを明確に示しています。デジタル化の進展、リマニュファクチャリング、代替駆動システム、Eモビリティは、特に自動車整備工場や小売業者にとっての大きな課題です。新規市場参入者によるプレゼンテーションや、自動車関係者向けの無料ワークショップなど、本開催では初めて350以上の関連イベントが開催されました。

会期初日に行われたZF Aftermarket社主催のイベント「CEOブレックファスト」では、主要企業のCEOが一堂に会しました。F1のエキスパートであるMika Häkkinen氏とMark Gallagher氏をお招きし、かつてないほど急速に変化しているこの業界についてトークショーが行われ、大いに注目を集めました。

Continental Aftermarket & Services社 マネージングディレクター Peter Wagner氏は、「今回のアウトメカニカではっきりと分かったことが2つあります。ひとつ目は、デジタル化がどれだけ進んでも、一番大切なのは人だということです。誰かと直接話すこと、実際にブースを訪れること、見本市会場を回って相手と握手すること。これらはどれも、何にも代えがたいことです。二つ目に、この業界は加速度的に変革し続けています。例えば、整備工場にとって、デジタルサービスや代替駆動システムなどの分野はこれまで以上に重要になっています。このような将来性のある分野のためのフォーラムとして、アウトメカニカは今後もさらに重要な存在となるでしょう。なぜなら、整備工場やディーラーが今後も主要な役割を果たし続けるためには専門知識が必要不可欠だからです」と述べ、人々が実際に会って商談をする見本市の重要性についてコメントしました。

このほかにもバッテリー技術、代替駆動システム、水素、ソーラー技術、E コマース、コネクテッドカーなどのトピックを取り上げた新たなショーケース「Innovation4Mobility」にも、来場者からの大きな関心が集まりました。

自動車アフターマーケットにおいて門戸が開かれている研修や就業の機会に関する情報を得るため、多くの若い来場者も目立ちました。先ごろ設立された Talents4AA 協会は、優秀なスペシャリストや新規参入者を自動車アフターマーケットに呼び込むことを目的とした非営利団体で、アウトメカニカへの参加は今年が初めてでした。同協会の参加は大成功を収め、5 日間の開催期間中に、会員数が大幅に増加しました。当協会の事務局長である Stéphane Freitas 氏は、「今回の参加はネットワーキングのための絶好の機会となりました。業界関係者から、素晴らしい反響が当協会に寄せられています。開催期間中に、ADI、Bilstein Group、Continental、Misfat Group、NRF、SKF などの企業が、Talents4AA イニシアチブに正式参加しました。この見本市が幕を下ろした後も、当協会は多くの新規会員を迎え入れることを確信しています」と述べ、出展の成果に喜びの声を寄せました。

次回のアウトメカニカは、2024 年 9 月 10 日(火)–14 日(土)に開催されます。

プレスリリースおよび 2022 年開催の写真は以下 URL よりダウンロードください：
<https://automechanika.messefrankfurt.com/frankfurt/en/press.html>

見本市の最新情報は以下 URL をご確認ください：
<https://automechanika.messefrankfurt.com/frankfurt/en.html>

■報道関係者からのお問合せ先

海外見本市チーム：川津

Tel 03-3262-8444

info@overseas-fairs.com

www.jp.messefrankfurt.com

メッセフランクフルトについて

メッセフランクフルトは、800 年以上にわたり見本市会場として親しまれるドイツ・フランクフルト市に本社を構える世界最大級の国際見本市主催会社です。約 40 万平方メートルの見本市会場を自社で所有し、同社株の 60% をフランクフルト市、40% をヘッセン州が保有しています。グループ全体で世界中に 30 の拠点と約 2,300*人の従業員を有し、2019 年の売上高は過去最高の 7 億 3,600 万ユーロを記録しましたが、新型コロナウイルスの影響を受けた 2021 年は約 1 億 4,000 万*ユーロの売上高になる見込みです。コロナ禍の厳しい状況の中でも、グローバルネットワークを活かして各業界と密接な関係を保ち、顧客のビジネス拡大に貢献しています。また、新たなビジネスモデルとしてデジタル事業の構築にも注力しています。見本市主催事業以外にも会場の貸出、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングなど、幅広いサービスを提供し、顧客のニーズに合わせてビジネスをサポートしています。より詳細な情報は公式ウェブサイトをご覧ください。www.messefrankfurt.com

*2021 年暫定数値